

甲 通津中だより

校訓 自主 協調 実践

第8号 令和5年11月9日

発行 岩国市立通津中学校

Tel (0827) 38-1019

Fax (0827) 38-2705

実り多かった文化祭！

生徒一人ひとりの個性の花が咲きました

校長 林 哲 史

第54回文化祭が終了しました。インフルエンザの流行で、欠席した生徒がいて残念でしたが、合唱コンクールや学年劇、民俗芸能の発表等、日頃の学習の成果や生徒たちの良さが発揮された文化祭だったと思います。多くの保護者や地域の方々から、お褒めの言葉をいただきました。私としても、限られた準備期間の中で、ここまでよく創りあげてくれたと、本校生徒・教職員のがんばりに感激するとともに、保護者や地域の方々のご協力にたいへん感謝しております。

この文化祭を通じて、本校生徒の成長を強く感じました。閉会式でもお話しましたが、特別日程で生活する文化祭週間でも、生徒たちは、8時10分からの「朝の読書」をいつもどおり静かに取り組み、給食もしっかり食べ、下校時間もきちんと守って帰宅していました。とても落ち着いた生活態度でした。4月当初から、生徒たちには「当たり前のことを当たり前にする（高いマナーを身につける）」ことを指導しています。中学校を卒業し、上級学校や社会に旅立っていく生徒たちにとって、身につけておく必要なことだと考えています。生徒たちは、着実に成長しており、とてもうれしく思っています。

文化祭が終われば、3年生は受験モードになります。高校受験は「団体戦」です。本人のがんばりはもちろんですが、クラスの仲間、教職員、1・2年生、みんなで応援し、支えていきたいと思っています。3年生の「夢の実現」に向けて、そして令和5年度の「有終の美」を飾れるよう、通津中学校は進んでまいります。

保護者・地域の方へ

新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に位置づけられて以降、初めての文化祭となった今年度の文化祭、入場制限を設けずに実施することができました。途中で観覧席を増設する対応が必要なほどの保護者・地域の方にご来場いただきました。誠にありがとうございました。また、通津民俗芸能保存会の皆様には大変お世話になりました。現行の学習指導要領（総合的な学習の時間）にある学習内容のひとつである地域や学校の特色に応じた課題、具体的には「地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々」から学ぶ学習を実践することができました。

今年度の文化祭も地域に支えられている通津中学校を感じることもできる文化祭でした。今後ともよろしく願いいたします。

第54回 通津中学校文化祭 開催!!

10月21日(土)、第54回通津中学校文化祭を開催しました。

岩国市内の中学校ではインフルエンザが流行し、学級閉鎖や学年閉鎖、文化祭の延期という対応をする学校もあるなか、今年度の文化祭は、観覧制限を設けずに開催できました。

午前中は民俗芸能と合唱コンクールを、午後は個人発表と学年発表をメインとするプログラムで、『友愛 ～笑顔と個性の大渋滞!!～』をテーマに取り組みました。

当日を迎えるまで、生徒たちは熱心に活動し、クラスやステージ、音楽室や格技場で練習を重ねました。クラス合唱も、リハーサルの時点では心配なことも多くありましたが、かなり克服され、各クラスのベストの合唱ができていたと思います。学年の劇も、練習では役者になりきれず、気持ちのこもった台詞にならないシーンもありましたが、当日は熱心に演じていました。役者や大道具、音響や照明といった、いろいろな役割がひとつとなって、作品を創り上げることの楽しさや喜びを感じることができたのではないかと思います。

生徒たちの肯定的な評価ができる場面が多かった反面、課題もありました。その1つが後片付けに対する取組です。文化祭をやりきった満足感からか、後片付けへの取組が十分でない生徒もいました。「当たり前を当たり前。」後片付けまでみんなでやりきる。新執行部が組織されるまで、3年生には学校のリーダーとして、率先して活動することで、全校生徒が通津中の校訓、「自主」や「実践」を具現化できるよう力を発揮してほしいと思います。

